



仙台ユネスコ

<http://www.unesco.or.jp/sendai/>

発行：公益社団法人 仙台ユネスコ協会
 会長 中村孝也
 仙台市青葉区錦町1-3-9
 (市役所錦町庁舎3F)
 電話 022-224-2581
 FAX 022-302-3406

■ 会長あいさつ

会長 中村 孝也



「民間ユネスコ運動」発祥の地である仙台の伝統ある当協会の会長を引続き務めて参ります。

70年前「もう戦争は懲り懲りだ。宗教や民族・国家が前に出ると必ず争いが起こる。世界中の誰もが、「安全安心で平和な社会」を求めている。それだけに地球人・人間として教育・科学・文化をとおして手をつなげるのは民間の我々である」との思いで先人は「民間ユネスコ運動」を始めたと受け止めております。今や国内で約300の、世界約70ヶ国3500の協会・団体にまで広がりました。

誕生しての70周年を記念し「第73回全国大会」が、7月15～16日、仙台国際センターで、全国からそして海外から大勢の人達の参加のもと開催されました。（詳細はホームページまたは次号を見て下さい。）

全国大会では「ビジョン・ミッションと重点目標：Peace for Tomorrow 広げよう平和の心」が採択されるとともに「現在・過去・未来」を基にした「青年による仙台宣言」もなされ民間ユネスコ運動に携わる私たちに明日への「大いなる糧」を与えてくれました。

これらにより一層「民間ユネスコ運動」発祥の地に相応しい活動を私達会員は展開しなければなりません。当面の課題である「全国大会」を終え、次なる課題は活動拠点の確保です。現在は仙台市のご厚意により事務所を提供していただいておりますが、ここ2年以内に新たな拠点を設けなければなりません。「ユネスコ理念に基づく活動」と「活動拠点の確保」を図るためにも市民・県民の「民間ユネスコ運動」へのご理解とご協力が不可欠です。会員の皆様とともに次代に繋がるよう努めたいと思いますので、よろしくお願い致します。

これからの行事と催事

第3回 宮城ユネスコ子どもキャンプ きらきら、君だけの星

■ 2017年 8月11日(金)～13日(日)

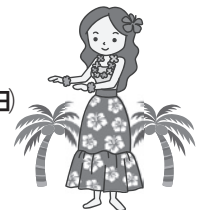
■ オーエンス泉岳
自然ふれあい館
(仙台市泉区福岡)



東北ブロック ユネスコ活動研究会 (いわき)

■ 2017年
10月21日(土)～22日(日)

■ いわき市生涯プラザ
■ 申込期限 8月21日(日)



仙台ユネスコ協会 ホームページ リニューアル <http://www.unesco.or.jp/sendai/>

公益社団法人仙台ユネスコ協会は、UNESCO憲章の理念に共鳴した人々により、1947年（昭和22年）7月19日、世界で最初の「民間ユネスコ協力会」として誕生しました。

2017年度 総会・理事会

2017.5.19



2017年度の定時総会は2017年5月19日午前10時から会員総数319名の内189名が出席され「仙台ユネスコ協会事務所」で行われました。その概要は以下のとおりです。

報告事項として、①2016年度事業実績及び決算報告 ②監査報告 が上程され異議なく承認されました。

審議事項として、①定款の一部改訂 ②理事・監事の選任 が上程され異議なく提案とおりに承認されました。



さらに、2017年度の事業計画及び予算の説明がありました。

総会終了後、引き続き2017年度第2回理事会が開催され、①会長・副会長・専務理事の互選、事務局長の指名 ②顧問・参与の委嘱 が審議されました。また、3つの委員会の委員長・委員の構成が報告されました。下表に示すように決定しました。



2017年度 役員名簿

役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名
会長	中村 孝也	専務理事	千田 稔	監事	熊谷 真人
副会長	千葉 雅保	事務局長	加藤 幸子		佐藤 鉄二
	松坂 宏造	顧問	鈴木恵奈夫		松谷 一夫
	内藤 恵子				

役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名
理事	阿部さか江	理事	菊池 健一	参与	安藤 伸子	参与	佐藤 信	参与	原 一代
	市瀬 智紀		西條 清和		五十嵐梨絵子		佐藤 芳郎		早川麻由利
	伊藤 律子		佐浦 公美		神坂 旭		白鳥さち子		林 健一
	岩山 浩一		鈴木かつら		菊地伊津子		伊達 洋子		松村 敬子
	奥村 静剛		須佐 尚康		小泉知加子		戸室 輝信		水戸 憲子
	兼平 敏子		富田 義雄		斎藤 哲子		中嶋眞佐子		村井えみ子
	川村 洋子		松良 基広		佐藤 高記		長本 昭義		

(2017年5月19日選任、理事・監事は五十音順)

委員長より



松坂 宏造

第一／総務・会館管理委員会

この度、歴史と伝統のある仙台ユネスコ協会の副会長にご推挙いただきました松坂宏造と申します。何卒、よろしくお願い申し上げます。今年度は70周年記念日本ユネスコ運動全国大会が仙台で開催され、その大会に携わる事が出来たことは大変嬉しく思います。また、この大会を通して色々な方々と触れ合い、交流を深めることが出来たことは私にとって大きな財産になったと感じております。

さて、今年度、私が担当する委員会は総務・企画になります。委員

会事業としては新ユネスコ会館建設事業を検討し、将来に向けた当協会のビジョンの策定することを大きな柱として取り組むことが重要と考えております。

また、前阿部副会長が今まで取組んでいた世界寺子屋運動協賛「書き損じ葉書」の収集活動、宮城県ユネスコ連絡協議会の連携及び行事参加、そして役員・会員の親睦交流の企画・促進等を進めていきたいと考えております。また、前年度、会員の方々からの協力を頂いて実施しておりますアンケート調査の検証も継続してまいります。これからの事業を進めて行くには役員・会員の皆様の協力が無ければ達成できませんので何卒、よろしくお願い申し上げます。



千葉 雅保

第二／広報・組織拡充委員会

このたびの総会の結果、三期連続の広報・組織拡充委員会（第二委員会）の委員長を務めることになりました。どうぞよろしくお願いいたします。思い返せば2年前、当協会の活動内容について十分に理解しない中、前任からの引継ぎをしたため、右往左往のスタートとなり皆さんにご迷惑の連続でした。第二委員会の任務としては、主に会報を年に4回発行すること、協会ホームページのリニューアルと管理運営、

協会活動の広報活動、会員増強活動ですが、これまではなかなか計画通り推進することができませんでした。しかし会報は私が担当する以前から小泉知加子参加がご自身の専門職の力量を発揮され順調に発行してまいりました。今年度は小泉編集長として更なるご活躍をご期待しております。またホームページはこの4月にやっとリニューアルが完了し、オープンしております。今年度は第二委員会組織として3つの部会に分け、会報部会、広報・組織拡充部会、HP部会としてメンバーを分担し、更なる活性化を図ってまいりますので会員の皆さまのご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。



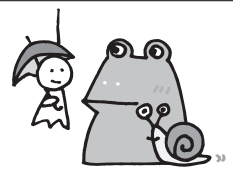
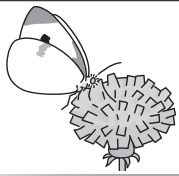
内藤 恵子

第三／ユネスコ活動委員会

長く学校教育に携わってきました。その中で、子どもたちの学びに地域の大人が関わることで、子どもたちの学びが多様化すると同時に、関わった大人も自らの学びを深め、生き生きする姿を見てきました。退職後、東日本大震災からの復興事業として、復興庁の「学びによる地域コミュニティ再生支援事業」に関わりました。なかなか理解し難かった復興と学びの繋がりがでしたが、防災教育や地域文化の

伝承などに取り組む人々によって実証されたと感じました。そんなこんなで、学校教育から社会教育、生涯教育へと興味関心が広がり、学びを中心にした人の循環によって持続可能な社会がつけられるのではないかと考えるようになりました。縁あって関わることになったUNESCOには、まさに、そんな活動をしている魅力的な人たちが集まっていました。第三委員会は活動委員会。仙台ユネスコ協会の高い理念の具現化のために、そして、自分たちの学びのためにも、一緒に楽しく活動することで、お役に立ちたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

委員会名	第一委員会 総務・企画委員会	第二委員会 広報・組織拡充委員会	第三委員会 ユネスコ活動委員会
担当業務の例示	<ul style="list-style-type: none"> ●東北ブロックユネスコ連絡協議会、宮城県ユネスコ連絡協議会等との連携 ●民間ユネスコ運動全国大会、東北ブロック研究大会の参加促進 ●役員・会員の親睦交流の促進 ●仙台ユネスコ協会の将来構想（ビジョン）策定 ●各種講座の企画 	<ul style="list-style-type: none"> ●会報等の発行、ホームページの更新 ●民間ユネスコ運動の日の啓発 ●世界寺子屋運動の啓蒙・推進 ●未来遺産運動の発掘・推薦 ●地球フェスタへの参加 ●出前講座（講演）の推進 ●新規会員の入会促進 	<ul style="list-style-type: none"> ●国際理解弁論大会の共催 ●ユネスコスクールの普及・促進 ●外国人留学生交流事業の開催 ●青少年矯正施設の訪問活動 ●ユネスコカレッジの開催 ●世界遺産の保全・保護の啓蒙 ●絵で伝えよう！わたしの町のたからもの絵画展の開催 ●青年部（学生部）活動への支援・協力
委員氏名	◎松坂 宏造 阿部さか江 市瀬 智紀 伊藤 律子 兼平 敏子 菊池 健一 西條 清和 須佐 尚康	◎千葉 雅保 小泉知加子 神坂 旭 岩山 浩一 佐浦 公美 佐藤 嵩記 伊達 洋子 戸室 輝信 長本 昭義 松良 基広	◎内藤 恵子 安藤 伸子 五十嵐梨絵子 奥村 静剛 川村 洋子 菊地伊津子 斎藤 哲子 佐藤 信 佐藤 芳郎 白鳥さち子 鈴木かつら 富田 義雄 中嶋眞佐子 原 一代 早川麻由利 林 健一 松村 敬子 水戸 憲子 村井えみ子



4～6月の活動実績

学園祭収入を学生が協会に寄付

2017/5/30 仙台ユネスコ協会事務局



5月30日に仙台リハビリテーション専門学校（学校法人仙台北学園）の代表学生2名と学校事務局次長の根本峰人さんが私たちの協会の事務所を訪れ、中村孝也会長に5万円をご寄付くださいました。

このお金は、昨秋の学園祭で学生がリハビリの奉仕を行って得たお金とのことです。多くの学生の皆さんが頑張っ得た価値あるお金をご寄付下さいましたことに心より感謝申し上げます。また、この折に仙台ユネスコ協会の青年部活動などを紹介し、強い関心を持っていただきました。

仙台北学園理事長の大本研二さんは、郡山次世代ユネスコ協会会長さんであり、学校法人こおりやま東部学園の理事長さんも兼ねていて、今回のご縁になったと思います。（千田 稔 記）

「ブーツの娘」に寄せて（みやぎの大学 講座）

2017/6/16 宮城野区中央市民センター



宮城野区中央市民センター主催「みやぎの大学」（6月16日）で、ユネスコの話をする機会を頂きました。60～80歳を対象とした月1回の講座で、登録は約80名で欠席者は少なく、当日も私の拙い話に熱心に耳を傾けて下さいました。

「ブーツの娘」の像は、「第1回民間ユネスコ運動世界大会（1984年）」を記念して建立したもので、ユネスコ会館解体後は仙台ユネスコのシンボルとも言えます。その「ブーツの娘」が建っているのが宮城野区の榴岡公園ですが、地元の人でも詳しいことは知らないということでした。制作者は佐藤忠良氏で忠良氏からパリ本部に同じ像が寄贈され、2体は向き合せて設置。「仙台とパリのブーツの娘が互いに平和について対話している（パリ職員）」という記録も残っています。

平和の像と評される「ブーツの娘」のこと、70周年記念全国大会（7月15・16日）のことなど、ユネスコ紹介の良い機会を頂きました。また主催者からユネスコ活動と共有できる企画が多いとの話があり、地域や行政との連携は必要、且つ重要という思いを強くいたしました。（加藤幸子 記）

青年部だより

新入生歓迎花見

4月16日（日）に青年部の新入生歓迎花見を開催しました。大町西公園の桜は満開で、日差しは暑く、絶好のお花見日和でした。この日は、青年部10名が参加し、それぞれ手作りの食べ物を持ち寄り、親交を深めました。そして、ユネスコ活動に興味を持ってくれた8名がお花見に足を運んでくれました！自己紹介をしたり、ゲームをしながらお話ししたりと、楽しい時間となりました。また、去年のキャンプに参加した子どもたちも遊びに来てくれました。Facebookで知り、駆けつけたとのこと。それぞれ素敵な出会いになりました。その後、花見に参加した2名が青年部の仲間となりました！



5月・6月と、みやぎ子どもキャンプと全国大会発表に向け、ミーティングを重ねています。新しく加わったメンバーも積極的に活動に参加しています。これからどんどん新しい意見が増え、より良いものになることを期待しています。（青年部代表 池田百恵 記）

会館跡地が整備されました



今は、芝貼りつけ直後で養生のために砂を多く入れていることから、芝がまばらに見える状態ですが、芝が伸びてくると一面緑になります。

※上部の建物はお隣のビルです。

“11枚の書きそんじハガキでひとりごと月学校に” ユネスコ世界寺子屋運動にご協力ください。

書きそんじた郵便ハガキをご寄付ください。送れなかった62円ハガキは1枚につき57円の募金に替えることができ、11枚あつまれば、カンボジアではひとりごと月学校に通えます。ユネスコ世界寺子屋運動にご協力ください。



会員募集 あなたも参加しませんか！

公益社団法人仙台ユネスコ協会は、世界で初めての民間ユネスコ運動の団体として、1947年7月19日に誕生しました。あなたのご参加をお待ちしています！

団体会員（一口）年会費	20,000円
個人会員（一口）年会費	5,000円
青年部会員（一口）年会費	2,000円

仙台ユネスコ協会 会員数

団体会員	111
個人会員	194
青年部会員	20
合計	325

(2017.6.30現在)

【編集委員】

- 千葉 雅保
- 神坂 旭
- 佐浦 公美
- 伊達 洋子
- 長本 昭義
- 小泉知加子
- 岩山 浩一
- 佐藤 高記
- 戸室 輝信
- 松良 基広

【編集後記】

仙台ユネスコ会報455号をお届けします。5月19日の総会で新役員が選任されました。4～6月の活動は記事の通り。この会報が会員の皆様のお手元に届く頃には「第73回日本ユネスコ運動全国大会 in 仙台」が盛会に終わった頃でしょうか。会報でも順次、大会の様子をご紹介しますので、ご期待ください。今後とも、創意工夫して編集していきますので、ご協力の程よろしく願っています。（仙台ユネスコ会報編集長 小泉知加子）